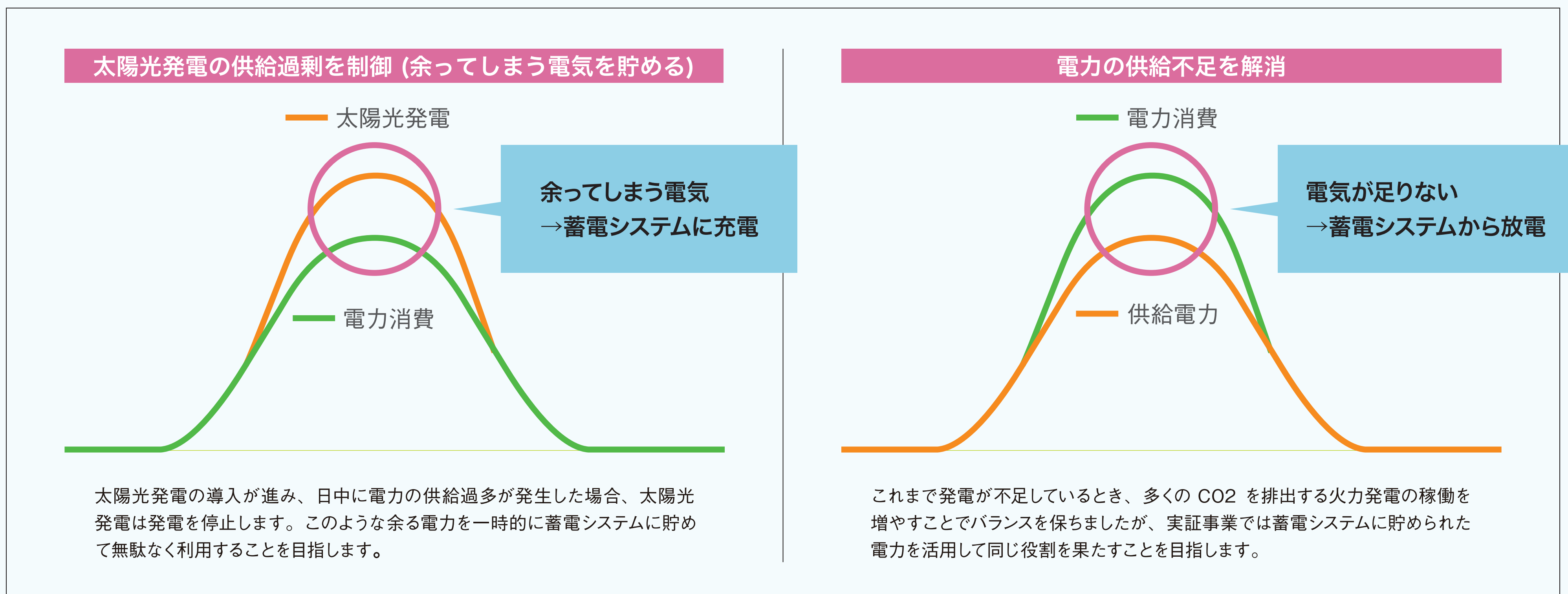




エネマンの実証実験は2つのケースを想定し、制御を行います。

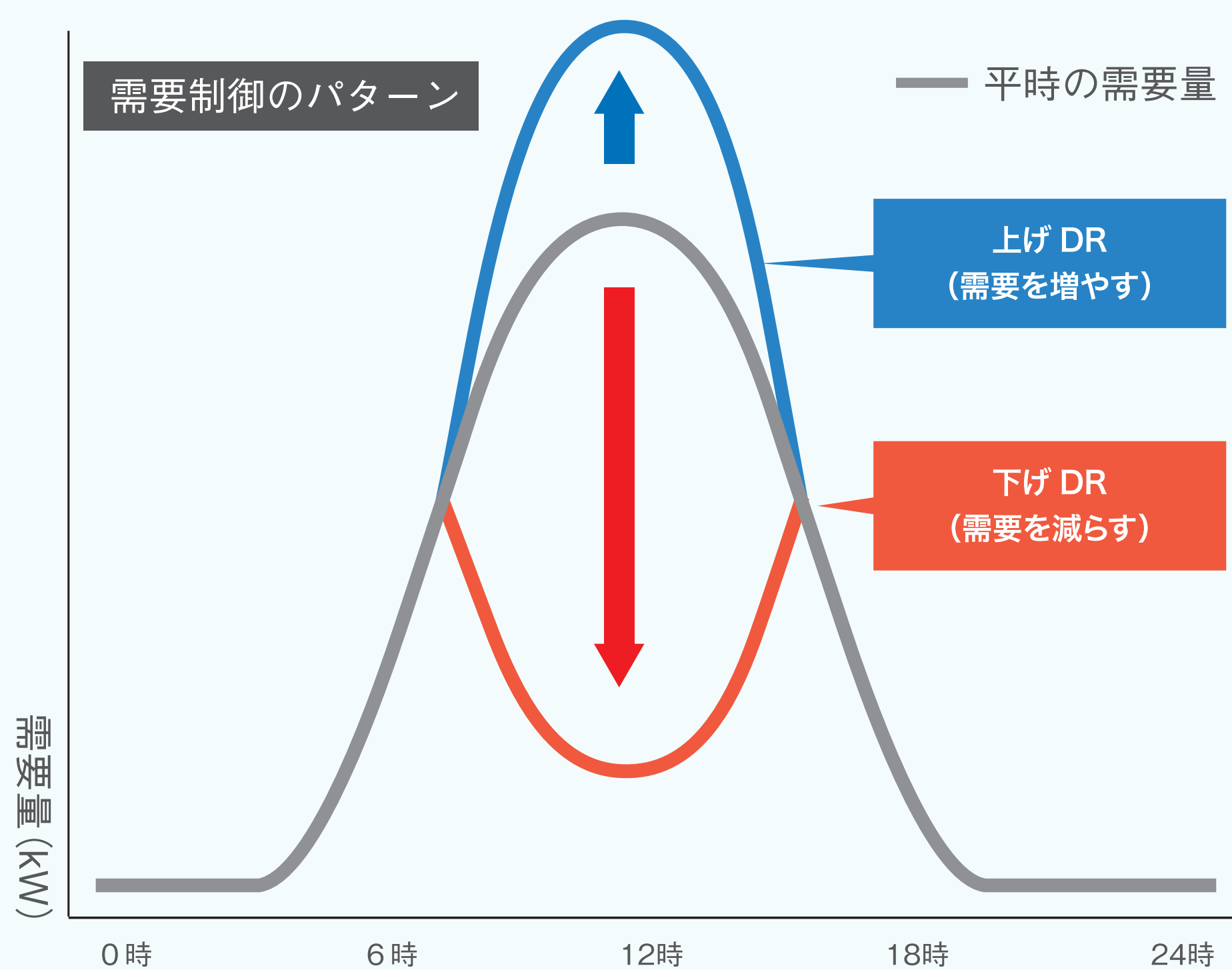


コントロールできる蓄電システムが多いほど、大きな効果を生むことができます。

デマンドレスポンスとは

需要制御のパターンには、上げDRと下げDRが存在します。なお、上げDRと下げDRにより、電気の需要量を増やしたり減らしたりすることを「上げ下げDR」といいます。

送電線に流れる電気の量を微調整することで、電気の品質(=周波数)を一定に保ちます。



区分	概要
上げDR	<ul style="list-style-type: none">● DR発動により電気の需要量を増やします。● 例えば、再生可能エネルギーの過剰出力分を需要機器の稼働により消費したり、蓄電池を充電することにより吸収したりします。
下げDR	<ul style="list-style-type: none">● DR発動により電気の需要量を減らします。● 例えば、電気のピーク需要のタイミングで需要機器の出力を落とし、需要と供給のバランスを取ります。

※ 上げ下げDR

上げDRと下げDRにより、電気の需要量を増やしたり減らしたりすることを「上げ下げDR」といいます。

送電線に流れる電気の量を微調整することで、電気の品質(=周波数)を一定に保ちます。